

### 設置目的

美術に関する市民の知識及び教養の向上に寄与することを目的とする。

### 運営方針「美術館がめざすもの」

政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館

- 1 「あるもの（館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境）」を活かし、新たな知を掘り起す  
「発見する美術館」
- 2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が 「学べる美術館」
- 3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る 「生きている美術館」
- 4 市民同士、地域の文化施設相互が 「つながる美術館」
- 5 高い質を保ち、市民が誇れる 「信頼の美術館」

平成 24 年 9 月策定

## 新潟市新津美術館

### 設置目的

市民の芸術に関する市民の知識及び教養の向上並びに芸術文化の交流の推進に寄与することを目的とする。

### 運営方針

市民と連携しながら、愛され親しまれる美術館

#### 1. 何かが見つかる美術館

美術館の持つ資源を活用して、市民に美術に対する新たな発見と感動の場を提供し、豊かな創造力を育みます。

#### 2. 明日へ向かう美術館

美術資料の収集・整理・保管を充実・強化するとともに、次世代に引き継ぐための活用・普及を実践します。

#### 3. みんなと歩む美術館

他施設との連携や来館者とのコミュニケーションを図り、市民の視点に立った取り組みを実践します。

平成 24 年 9 月策定

## 令和7年度 新潟市美術館 事業計画(案)

令和6年9月末より外壁工事・LED改修・空調機器更新などの大規模改修を行い、令和7年8月下旬に再開館を予定している。  
本年度は開館40周年と銘打って展覧会事業はもちろんのこと、デジタルアーカイブの本格稼働などリアル・バーチャルでの発信に一層力を入れ、博物館登録の準備も進めながら、これからの時代に対応した美術館運営を行う。

## I 展覧会事業

※ 4月～2025年8月下旬(予定)まで大規模改修工事により全館休館中

## 1. コレクション展

期 間	事 業 名	内 容
8月30日～ 9月28日	コレクション展	(全館で開館40周年記念「ほぼせてんてん、」の一環として実施)
10月15日～ 2月23日	コレクション展1	展示期間に配慮しつつ館を代表する所蔵作品をバランスよく紹介しながら、企画展や季節に合わせて構成する。
2月27日 ～ 次年度	コレクション展2	

## 2. 企画展

期 間	事 業 名	主 催	内 容
8月30日～ 9月28日 (27日)	開館40周年記念 ほぼせてんて ん、	新 潟 市	企画・常設の両展示室のみならず、館内の様々なスペースを使い、学芸員が自由に設けたテーマで、所蔵品を“ほぼ1000点”紹介する。
11月1日～ 1月12日 (59日)	開館40周年記念 長坂コレクション ヨーロッパ絵画展	新 潟 市 (実行委員会を組織)	長野市在住の所蔵家・長坂氏が収集した17世紀バロック美術から19世紀の近代絵画にいたるコレクションより、宗教画・世俗画・肖像画・風景画・風俗画をテーマとした58点の油彩画を紹介する。
1月24日～ 3月22日 (51日)	開館40周年記念 「路傍小芸術」展	新 潟 市	市内の小学校に残るセメント彫刻や銭湯のペンキ絵など、主として移動できないもの・美術館での展示の機会が少ないもの・いわゆる「大芸術」ではなく、街なかにあって人々に親しまれてきた「小芸術」を紹介。

## II 教育普及事業

### 1. コレクション展関連

展覧会	事業名	内容
コレクション展	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など 2回程度

### 2. 企画展関連

展覧会	事業名	内容
	未定	

### 3. 学校向け教育普及事業

期間	事業名	内容
9月～3月	ARTRIP (アートリップ)	美術館での鑑賞体験をさらに深めるために、学芸員による学校での出張授業(出前)と美術館での団体観覧(送迎バスを用意)をセットにしたプログラム。指導目標、授業のねらいに応じて学校と話し合いながらオーダーメイドの鑑賞授業を行う。
各企画展開催 期間中の1週間	教職員視察 ウィーク	教職員に展覧会を視察してもらい、学校との連携事業についてのきっかけづくりを行う。参加者にはモニターアンケートを実施。

### 4. 各種講座

期間	事業名	内容
4月～3月	美術講座	特任館長及び学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施。休館中は館外施設で予定。
9月～3月	ワークショップ	従来の「実技講座」「子ども講座」を実際の実施状況を鑑みて統合し名称を変更。横断的なプログラムとして行う。美術と美術館により深く親しんでもらうため、実技体験や鑑賞などの様々なプログラムを実施。[年2回程度開催]

### 5. 子育て世代への取り組み

期間	事業名	内容
11月～1月	ベビーカーディ	未就学児の家族が無料でコレクション展を観覧できる日を設定。カフェと協働し、子育て世代に身近に美術に親しんでもらう機会とする。〔1回程度開催予定〕

### Ⅲ 調査研究事業

#### (1) 研究紀要の発行

- ・日頃の調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新潟市新津美術館と共同で研究紀要としてまとめる。

#### (2) 年報の発行

- ・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに今後の活動に活かすため、新津美術館と共同で作成。

### Ⅳ 収集保存事業

#### (1) 収蔵・展示環境保全

- ・エキヒュームSの販売停止を受け、基本的なIPM(総合的有害生物管理:カビ・虫等の生物被害未然防止対策)の徹底を心掛け、収蔵庫、展示室等の管理を行う。

#### (2) 作品保存・修復

- ・作品の額装や修復を行い、作品の状態を良好に保つ。

#### (3) 作品管理

- ・新津美術館と一体のデジタルアーカイブシステムにより、WEB上で一般に供するとともに作品情報の集約・蓄積に努める。

### Ⅴ 施設普及事業ほか

- ・美術館ニュース「Wave」の刷新、Lounge Nでの「きままプログラム」など施設普及イベントの実施等を予定。

### Ⅵ 改修工事

- ・昨年度に引き続き、開館40周年を前に、空調・外壁等の施設改修を行い長寿命化を図るとともに、収蔵庫・一般系統の照明をすべてLEDに更新。

# 2025年度新潟市美術館展示スケジュール

令和7

◆開館日 164 日間

\*登録博物館開館要件: 年間150日以上

◆企画展 137 日間(市展を除く)

◆常設展 161 日間

休館日 201 日間

◇閉館時間 8/30 ~9/28 18時 10/15~ 3/31 17時

資料 3

	2025年4月														5月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	改修工事のため休館																																																											
常設展示室																																																												

	6月														7月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室																																																工事終了												
常設展示室																																																												

	8月														9月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
企画展示室	工事履行確認														ほぼせんてん、8月30日~9月28日																																													
常設展示室															ほぼせんてん、8月30日~9月28日																																													

	10月														11月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
企画展示室	市展														長坂コレクション ヨーロッパ絵画展 11月1日~1月12日																																													
常設展示室	コレクション展1														無料																																													

	12月														2026年1月																																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室																																																													
常設展示室																																																													

	2月														3月																																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	「路傍小芸術」展 1月24日~3月22日																																																												
常設展示室															コレクション展2																																														

## 令和7年度 新潟市新津美術館 事業計画(案)

## I 展覧会事業

## 1. コレクション展

令和7年度開館期間中、荒井良二展で展示スペースを使用するため予定なし

## 2. 企画展

期間	事業名	主催	内容
3月25日～ 6月8日 (69日)	new born 荒井良二 いつも しらないところ へ たびするきぶん だった	新潟市 (実行委員会を組織)	絵本作家、荒井良二の絵画や絵本原画、イラストレーション、新作のインスタレーション等を通して、その幅広い制作活動の一端を紹介。展示空間の特徴を活かした会場構成を作家自身がおこない、全国を旅する本展覧会は会場ごとに新たな表情を見せる。

※荒井良二展後、令和7年度末まで改修工事のため休館予定(別紙資料6)

## II 教育普及事業

## 1. 企画展関連 (※現在開催が決定している事業分のみ)

展覧会	事業名	内容
new born 荒井良二 いつも しらないところへ たびするきぶん だった	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説会。
	絵本のよみきかせ	当館ボランティアスタッフによる、荒井良二が手掛けた絵本の読みきかせ。

## 2. 学校向け教育普及事業

期間	事業名	内容
6月～2月	出前美術館	申し込みのあった保育園・幼稚園・小中学校・高校等へ出向くアウトリーチ事業。作家の話の聞いたり、作家とともに作品制作体験をする中で美術・図工の楽しさを伝えるプログラムや、美術館学芸員がアートカードを使った鑑賞教育プログラムを実施。
3月25日～ 6月8日 ※new born 荒井良二展 会期中	教職員視察研修観覧	教職員に展覧会を視察してもらい、学校との連携事業検討の一助としてもらう事業。

## 3. 各種講座

期間	事業名	内容
4月～3月	美術講座	学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施。休館中は館外施設で予定。

### Ⅲ 調査研究事業

#### (1) 研究紀要の発行

- ・日頃の調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新潟市美術館と共同で研究紀要としてまとめる。

#### (2) 年報の発行

- ・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに今後の活動に活かすため、新潟市美術館と共同で作成。

### Ⅳ 収集保存事業

#### (1) 収蔵・展示環境保全

- ・基本的なIPM(総合的有害生物管理:カビ・虫等の生物被害未然防止対策)の徹底を 心掛け、収蔵庫、展示室等の管理を行う。

#### (2) 作品保存・修復

- ・収蔵作品や新規収集作品の状態に応じて、作品の額装や修復を行い、作品の状態を良好に保つよう努める。

#### (3) 作品管理

- ・新潟市美術館と一体のデータベースシステムを構築し、一般に供するとともに、作品情報の集約・蓄積・充実に努める。

### Ⅴ 施設普及事業ほか

#### (1) ミュージアムコンサート

- ・館の特徴であるアトリウム空間や展示室を活用して、コンサートを実施する。

#### (2) 利用者にやさしいサービス

- ・各展会期中の第2・第4の木曜・土曜日に「託児サービス」を実施する。
- ・各展会期中の第1・第3の木曜・日曜日に親子で会話しながら鑑賞できる「こどもタイム」を実施する。
- ・各展会期中に1～2回は月曜開館日を設ける。





## 新潟市美術館及び新潟市新津美術館の使用料改定について

## 1 改定概要

新潟市では受益者負担の適正化を図るため、令和6年3月に「公の施設に係る受益者負担の設定基準」を策定した。

設定基準では「公的必要性」と「採算性」という2つの観点から、施設の種類ごとに受益者負担割合を定めており、美術館は、一定の公共性のもと、特定の受益者の利便を図る施設として、公的必要性は中、採算性についても中に分類され、受益者負担割合は50%となる。

新潟市美術館及び新潟市新津美術館でも、この基準に基づき使用料の見直しを行い、令和7年4月1日（新潟市美術館については改修工事後）より、使用料を改定する。

## 2 改定内容

## ○ 使用料単価の改定

- ・ 現行の各使用料単価に「改定率」を乗じて算出（詳細は別紙のとおり）

## ○ 改定率の算出

- ・ 改定後年間使用料 = 管理運営費 × 0.9※1 × 受益者負担割合
- ・ 改定率 = 改定後年間使用料 ÷ 現行年間使用料

## ○ 施設ごとの改定率

施設名	現行管理 運営費※2 ①	受益者 負担割合 ②	改定後 年間使用料 ③ (①×0.9×②)	現行 年間使用料 ④	改定率 ※3 ③÷④
新潟市 美術館	129,401 千円	50%	58,230 千円	20,484 千円	<del>284%</del> →130%
新潟市 新津美術館	108,761 千円	50%	48,942 千円	42,701 千円	115%

※1 新潟市財産経営推進計画での経営改善数値目標を踏まえ、管理運営費 10%削減

※2 現行管理運営費は、基準に基づき新潟市美術館は令和5年度決算額、新潟市新津美術館は令和4年度決算額を使用

※3 新潟市美術館の改定率は基準に基づき激変緩和（上限 130%）適用

# 新潟市美術館条例使用料単価の改定

## 【改定後】

## 【改定前】

別表第1（第6条関係）

観覧料表

区分		観覧料の額（1人1回につき）（円）		
		個人	団体 （20人以上）	市内定期観光バス 利用の者
常設展示観覧	一般	260	200	200
	大学生・高校生	190	140	140
	中学生・小学生	130	90	90

別表第1（第6条関係）

観覧料表

区分		観覧料の額（1人1回につき）（円）		
		個人	団体 （20人以上）	市内定期観光バス 利用の者
常設展示観覧	一般	200	160	160
	大学生・高校生	150	110	110
	中学生・小学生	100	70	70

改定率

130%



別表第3（第6条関係）

施設等使用料表

区分	施設等使用料の額（円）			
	1日	午前	午後	追加
	午前9時30分から 午後5時まで	午前9時30分から 正午まで	午後1時から午後 5時まで	1時間あたり
展示室1	33,800	13,000	20,800	5,200
展示室2	27,040	10,400	16,640	4,160
展示室3	28,140	10,820	17,320	4,330
市民ギャラリー	8,970	3,450	5,520	1,380
実習室	10,140	3,900	6,240	1,560
講堂	12,350	4,750	7,600	1,900
設備	実費を勘案して別に市長が定める額			

別表第3（第6条関係）

施設等使用料表

区分	施設等使用料の額（円）		
	1日	午前	午後
	午前9時30分から 午後6時まで	午前9時30分から 正午まで	午後1時から午後 6時まで
展示室1	30,000	10,000	20,000
展示室2	24,000	8,000	16,000
展示室3	25,000	8,300	16,700
市民ギャラリー	8,000	2,700	5,300
実習室	9,000	3,000	6,000
講堂	11,000	3,700	7,300
設備	実費を勘案して別に市長が定める額		

# 新潟市新津美術館条例使用料単価の改定

## 【改定後】

## 【改定前】

別表（第5条関係）

別表（第5条関係）

### 3 施設等使用料

### 3 施設等使用料

#### （1）市民ギャラリー

#### （1）市民ギャラリー

単位	利用する面積の割合	使用料の額
1週間につき	6分の1	9,200円
	6分の2	17,250円
	6分の3	23,000円
	6分の4	28,750円
	6分の5	34,500円
	全部	40,250円

単位	利用する面積の割合	使用料の額
1週間につき	6分の1	8,000円
	6分の2	15,000円
	6分の3	20,000円
	6分の4	25,000円
	6分の5	30,000円
	全部	35,000円

#### （2）野外劇場

#### （2）野外劇場

単位	使用料の額（1時間につき）
午前9時から午後5時まで	570円
午後5時から午後9時まで	1,150円

単位	使用料の額（1時間につき）
午前9時から午後5時まで	500円
午後5時から午後9時まで	1,000円

改定率

115%



#### （3）展示室

#### （3）展示室

単位	使用料の額（1日につき）
展示室1	17,250円
展示室2	17,250円

単位	使用料の額（1日につき）
展示室1	15,000円
展示室2	15,000円

#### （4）レクチャールーム

#### （4）レクチャールーム

区分	使用料の額
午前（午前10時から正午まで）	2,300円
午後（午後1時から午後5時まで）	4,600円
追加（1時間につき）	1,150円

使用料の額		
1日	午前	午後
午前10時から午後5時まで	午前10時から正午まで	午後1時から午後5時まで
6,000円	2,000円	4,000円

## 新潟市新津美術館改修工事概要

### 1 工事概要

新潟市新津美術館は1997年の開館から28年を迎えます。当館では令和7年度7月から新潟市建築部建築保全課の「公共建築保全適正化推進事業」保全計画により施設の長寿命化や安全基準への対応のため、屋上・屋根防水や貨物用エレベーター入れ替・防災設備入替などの改修工事を予定しています。

### 2 工事内容

- 建築工事・昇降機設備工事
  - ・屋上防水材の再塗布
  - ・貨物用エレベーターの更新
- 電気設備工事
  - ・防災設備更新

### 3 工事に伴う全館休館期間

令和7年7月～令和8年3月（予定）